

報道関係者各位
プレスリリース

No. BM180725-01
2018年 7月 25日
株式会社リンク

**リンク・ベアメタルクラウド、実行系 API を拡充
-外部アプリケーションからサーバの起動・停止などの操作を実現-**

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治）は、物理サーバがクラウドのように使える「リンク・ベアメタルクラウド」において、2018年7月25日（水）より利用可能になる追加のAPI（Application Programming Interface）を公開します。

ホスティングサービス事業者が提供するサーバ管理基盤とユーザが使用するアプリケーションとの間でデータを授受するにあたり、APIを活用することが一般的になりつつあります。この状況を踏まえ、リンク・ベアメタルクラウドではこれまでも、監視ステータスやサーバの一覧など、サーバ運用に関するさまざまな情報が取得できるAPIを提供してきました。

※詳細は、2018年4月11日（水）公開の弊社プレスリリースをご覧ください。

https://baremetal.jp/pressrelease/data/release_20180411.pdf

新たに実装されたAPIでは、サーバの起動・停止・バックアップの実行が可能になるほか、ロードアベレージ・メモリ使用量など、監視結果の詳細値が取得できます。

今回、実行系のAPIが拡充されたことにより、ユーザは一層多機能なアプリケーション開発、および効率的なサーバ運用環境が利用できるようになります。

引き続き、ユーザの要望を取り入れながら、サーバの各設定を変更する操作など、さまざまなAPIを順次公開していく予定です。

■リンク・ベアメタルクラウドで利用できる API

| | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 2018年4月11日より 利用可能となった API | 物理サーバ 一覧の参照 |
| | プライベート VM 一覧の参照 |
| | パブリック VM 一覧の参照 |
| | LB 分散状態一覧の参照 |
| | 監視ステータスの参照 |
| 2018年7月25日より 利用可能となった API | 物理サーバの起動・停止・即時バックアップ |
| | プライベート VM の起動・停止・即時バックアップ |
| | パブリック VM の起動・停止・即時バックアップ |
| | 監視結果の詳細値（ロードアベレージ、メモリ使用量など）の参照 |

リンク・ベアメタルクラウドは、今後も「ユーザ企業のリクエストに応えるための技術を積極的に採用し、サーバ運用の効率化に貢献するインフラサービス」として、マシンのラインアップ拡充や、セキュリティをはじめとするさまざまな機能を提供してまいります。

リンク・ベアメタルクラウドについて

リンク・ベアメタルクラウドは、クラウドサービスが持つ「スピード感」や「手軽さ」と、物理サーバの「高性能」かつ「安定性」といったメリットを併せ持つサーバサービスです。スピードが必要な Web サービスから品質を重視するエンタープライズまで、幅広い用途に適しています。豊富な経験を有するプロフェッショナルによる課題解決の提案や、24時間 365日、電話・メールでのサポートを標準サービスとして提供しており、導入検討の段階から導入後のフォローまで手厚いサポートを行っています。

サービスの詳細は、<https://baremetal.jp/> をご覧ください。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティングやクラウド型テレフォニーサービス、セキュリティプラットフォームサービスなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。

事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社リンク マーケティング部 担当：小川

TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277 / Email：marketing@link.co.jp